

Conference Guide

for Interact Activity in 2020



開明・高槻インターアクト共催企画

参加者 / 引率者 / 見学者の皆様へ

Kaimei-Takatsuki Interact
co-sponsored project

For participants / leaders / visitors

Section 1

会議概要

1 模擬国連開催にあたって

模擬国連は、参加者一人ひとりが国連加盟国の大使として国際会議をシミュレーションすることを通して、世界における様々な問題について学び、考える活動です。この先進的な教育プログラムは、1923年にアメリカのハーバード大学で初めて実施され、2007年には日本において高校模擬国連活動を担う団体が設立されました。

さて、今回の議題は「エネルギー資源問題における将来的な取り組み」です。皆様はこの議題をきいた時、どのような思いを抱いたでしょうか。エネルギー問題については、様々な観点から国際的な議論の的になっています。その一例に、今から9年前、東日本大震災に起因する、福島第一原発事故の発生が挙げられます。日本では、この事故を機に、原子力発電を見合わせ、火力を主軸とするエネルギー体制に移行しました。そして、このことは日本国内のみならず、世界でも原子力に対する今後の在り方について議論するきっかけにもなりました。

模擬国連ではリーダーシップをもって他国の大使たちと議論することが重要ある一方で、ただプレゼンスを発揮しさえすれば良いというわけではありません。世界で問題となっている事柄について一国を代表する大使として議論することは、大きな含蓄のあるものです。なぜなら国際問題は、試験で与えられるような思考の材料としての「問い」ではなく、今まさにそれによって苦しんでいる人や、より良い世界を願って解決に尽力している人が存在する現実の「問題」だからです。故に、皆様には国際問題を正確に理解すること、その解決のために、私たちは何ができるか考えることを大切にしていきたいと思っています。

私たち、模擬国連運営メンバーは、皆様にとって有意義な活動が出来るよう、より一層尽力して参ります。皆様が、参加して後悔がなかったと思える時間を過ごして頂けましたら幸いです。

末筆にはなりますが、新型コロナウイルス（Covid-19）に伴い、イベント開催に様々な困難が伴いました。提唱ロータリークラブの皆様を始め、多くの皆様が開催に向けてご協力頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

MITI 模擬国連プロジェクト事務局
プロジェクト統括 河本聖己

2 会議当日の動き

2-1 タイムスケジュール

| 時間 | タイムテーブル | メモ |
|----------------|--|----|
| 11:50 12:15 | 受付 | |
| 12:20 12:35 | 挨拶, 会議細則の確認 | |
| 12:35 12:42 | 開会宣言・出欠確認・議題採択 | |
| 12:42 12:45 | 発言国の登録 スピーカーズ・リストの解放 | |
| 12:45 13:10 | 公式討議 (スピーチ) | |
| 13:10 13:15 | 動議募集 | |
| 13:15 14:30 | 公式討議 (スピーチ) & アンモデレートコーカス (非着席討議) | |
| 15:10 | 決議案 (DR) 締め切り | |
| 15:25 15:40 | 投票行動 | |
| 15:40 15:45 | 閉会宣言 | |
| 15:45 16:00 | 事務連絡後, 懇親会 (レビュー) | |

※予定は今後変更される可能性があります。

2-2 集合・受付・解散について

◆ 集合場所

学校法人大阪貿易学院 開明中学校・高等学校

〒536-0006

大阪府大阪市城東区野江1-9-9

交通アクセス

JR・京阪京橋駅より徒歩8分

京阪本線野江駅より徒歩12分

谷町線野江内代駅より徒歩12分

長堀鶴見緑地線蒲生四丁目駅より徒歩12分



◆ 集合・受付時刻

令和2年8月30日 11時50分～12時15分（受付）

※会場には学外の方が利用出来る、駐車場・駐輪場は御座いません。公共交通機関をご利用下さい。

◆ 受付について

感染症対策の観点から、本イベントではQRコード付きネームタグを用いた参加者認証を行います。受付時には、当日お渡しするネームタグが必要ですので、常に身につけて頂きますようお願いいたします。なお、体調の優れない方や発熱がある方の入場はお断りさせていただきます。必ずご自宅で、検温を済ませてからご来場下さい。

◆ 解散について

基本的には【2-1 タイムスケジュール】の通りに実施する予定です。

※今後プログラムが変更される可能性があります。変更があった場合、メーリングリストを通じて大使の皆様にお知らせします。

3 会議細則（プロシージャ）

3-1 会議設定

議 場：第75会期国際連合総会 経済・財政委員会（第二委員会）

議 題：エネルギー資源問題における将来的な取り組み

“Future Initiatives in Energy Resource Issues”

開催日時：2019年12月31日（火）

3-2 使用言語

（公式／非公式／決議） 日／日／日

※本会議で用いる言語は全て日本語とし、決議文書（WP, DR等）もそれに準ずる。

3-3 スピーチ

- ① 1か国につき2分までとし、3か国ずつとします
（※議事の進行状況により変更する場合があります）
- ② 3か国同時に呼びますので、2か国目、3か国目にスピーチする国も壇上脇でスタンバイしておくようにお願いします。
- ③ 制限時間が残り1分になったとき、30秒になったときに木槌を1回ずつ、終了時間になったときに2回たたきます。制限時間を過ぎたら直ちに終えてください。
- ④ スピーチは撤回することができません。

◆スピーチのお願い◆

本会議では、原則として全参加国がスピーチをお願いいたします。スピーチは公式討議のほぼすべてであり、唯一の自国の声を参加者全体に聞かせる機会です。国連会議に参加する以上、スピーチをするのは義務ともいえます。参加大使及び、国際社会に自国の立場やメッセージを表明して下さい。

3-3 メモ

- ① メモにつきましては、会議前に準備していただいて構いません。
- ② スピーチ登録終了時点で最初のメモを受け取る時間は設けます。アドミニで仕分け、その後配布を行います。
- ③ 公式討議中（スピーチ中）、非着席討議中（アンモデレートコーカス）及び投票中のメモ回しは禁止です。
- ④ フロントにメモを回すことも可能です。

- ⑤ メモはあくまでも簡易通信（メッセージのやり取り）に限ります。政策リストなど、それを超える内容のものは受け取りません。

3-4 モーションの募集

時間短縮のためモーションの募集は1回につき3か国までとします。異なるモーションを出したい場合は、モーションが出そろった段階でプラカードを再度上げ、モーションを出してください。ただし、3種類のモーションが出そろった時点で追加モーションの受け付けを停止します。（つまり、3か国全てが異なるモーションを出したら追加モーションは受け付けられません。もしどこかの国が撤回して、3種類目の枠が空いた場合のみ追加モーションを受け付ける余地ができます。）

3-5 コーカス（討議）

本会議では、時間短縮の観点から、アン・モデレートコーカス（非着席討議）のみを認めています。また、コーカスの進行役は全て議長裁量で進めるため、大使の方が進行役を申し出ることは出来ませんのでご注意ください。

【アン・モデレートコーカス（非着席討議）】

最大20分 + 延長10分

※アンモデ終了5分前に延長希望を聞きます。1か国でも反対したら延長は認められません。

3-6 決議案 DR (Draft Resolution)

- ① **提出時刻：15：10**
- ② スポンサー：3か国以上・スポンサーの兼任は認めません。
- ③ シグナトリー（署名国）は設定しません。
- ④ 提出時のファイル形式：Word ファイル（Mac の Pages 形式はご遠慮下さい）
- ⑤ 指定の書式を使用し、A4用紙2ページまでに収めてください。それを超えているものについては受付いたしません。また、2ページに収めるために文字を小さくするなど書式を変えることは認めません。なお、主文の数には制限を設けません。
- ⑥ 設定された時間を少しでも過ぎた場合、また体裁や書式が著しく不良な場合は DR を受け取りません。
- ⑦ フロントが指定する方法で提出して下さい。

3-7 投票

- ① 投票前後のスピーチは省略いたします。
- ② 投票方式は議長裁量に以下の3つから選択します。

ロールコール投票 / コンセンサス投票 / 無記録投票

※コンセンサス投票について (注意)

コンセンサス投票は積極的な反対がない場合に行う投票方法です。この投票については、コンセンサス投票のモーションが可決された時点で、実質的な投票は省かれ自動的に「DR採択」ということとなります。DRに反対する場合は、モーションの是非を決める投票で反対を出していただくか、ロールコールのモーションを出していただく必要があります(1か国でも希望があればロールコール投票が優先されるため)。会議によって、このコンセンサス投票の捉え方は異なりますが、本会議ではこのように設定します。

3-8 諸注意・その他

- ① 会議開始前の事前交渉、メモ回し、文書及び資料の配布はすべて禁止します。
- ② 携帯電話、スマートフォン、タブレットは目的、用途の如何を問わず禁止とします。使用できる機器はPCのみとします。情報教室を開放しますので、DR作成時に利用可能です。インターネットには接続できません。そのため、当日は会議サイトにアクセスして、資料(PPPや会議細則など)を参照することはできません。PPPのまとめは1か国1冊こちらで印刷版を用意しますが、その他のものは各自で印刷、用意してください。

4 当日の持ち物・服装

4-1 会議場にて使用可能なもの（午後プログラムに限る）

下記のものについては、会議場での使用が認められています。記載のないものの使用につきましては、会議フロントの判断の下、使用をお控え頂くことがあります。尚、参加者は会議中、携帯電話・スマートフォンの電源を切るかマナーモードに設定し、使用は出来ません。

【使用可能なもの】

1. 電子機器類

（ノートパソコン，タブレット端末，電子辞書，USBメモリのみ）

ペーパーレス化推進の観点から、本会議では文書配布・提出をコンピュータベースで行います。当日は、情報教室も開放（インターネット接続不可）する予定です。

2. リサーチ資料

3. メモ帳

4. 筆記用具

4-2 会議中の注意

下記事項が、会議中は禁止されております。

1. 携帯電話，スマートフォンの使用（電源をお切り頂くか，マナーモードに設定）
2. 大きな模造紙等を壁に貼る行為
3. 自身の座席範囲を超える大きな荷物の議場への持ち込み

4-3 服装

会議中は、大使としてふさわしい服装（制服等）にてご参加下さい。

4-4 手荷物等の管理

手荷物等を当方でお預かりすることは出来ません。貴重品等は常に身につけて頂き、手荷物の管理には細心の注意を払って頂きますようお願い致します。また、会場内での盗難・紛失につきましては、こちらで責任を負いかねます。落とし物などを拾得されましたら、速やかに会議フロントまでお知らせ下さい。

5 会議参加にあたって

5-1 責任

開明インターアクトクラブでは、関係者とともに、本イベントの円滑な実施に向け体制準備及び安全管理につき、万全を期する所存です。しかしながら、その業務はあくまで会議主催のみであり、万が一の不測の事態が生じた場合の責任は、参加者各位に帰することになりますので、予めご理解のほどお願いいたします。

5-2 個人情報の取り扱い

参加登録にあたって、ご提供頂きました情報は、個人情報の保護に関する各種法令に従って、厳重に保管致します。（保管期限は開催から1年とし、それ以降は個人情報保護方針に従い抹消致します。）また、本イベント以外の用途に使用しないことをお約束致します。ご不明点が御座いましたら、会議フロントまでお尋ね下さい。

当日、広報活動を目的に写真を撮影させていただきます。ご都合の悪い方は、参加当日にその旨を受付までお知らせ下さい。IDカードのタグ色を変更し、配慮致します。

5-3 今後の連絡

会議に関するご連絡のつきましては、メーリングリストを通じて行います。ご質問等が御座いましたら、MITI 模擬国連プロジェクト事務局（mogikokuren@miti.nihontech.com）までお気軽にご連絡ください。また電話でのお問合せは当日を除き、対応しておりませんのでご注意ください。

6 諸注意

6-1 会場使用上の注意

参加者の皆様には下記の注意事項を守り、正しくご利用頂きますようお願い申し上げます。

1. 会場にあたる、開明中学校・高等学校の構内の飲食は、指定した場所にてお願いします。情報教室では一切の飲食物の持ち込みが出来ませんのでご注意ください。
2. ゴミ等は定められた場所に捨ててください。また分別の徹底にご協力お願い致します。
3. 学外の方が利用出来る駐車場・駐輪場は御座いません。公共交通機関をご利用頂きますようお願い致します。
4. 電力の都合上、会場内でのコンセントの使用は各チーム1つまでといたします。
5. 模造紙等を壁に貼る行為は禁止とさせて頂いております。

6-2 落とし物の扱い

持ち物には必ず記名をお願い致します。万が一、持ち物を紛失された場合は、会議フロントまでお知らせ下さい。但し、当方では紛失物に一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。なお、イベント期間中に拾得しました落とし物は、一定期間保管しますが、その後お申し出がない場合は処分致します。ご了承下さい。



Interact

主催：開明・高槻インターアクト
ファシリテーション・システム事業実施：
Mirai Information Technology Innovations (MITI)

お問い合わせ先：MITI 模擬国連プロジェクト事務局
mogikokuren@miti.nihontech.com

発行年月：令和2年7月